

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン http://www.otagaisama.or.jp/

2015.12 No.140

今月のトピック

特集●

音楽でつなぐ子どもたちの未来

まちの市民力! ● Encore (アンコール)

キラリ世田谷人 ● 東 優至さん



イラストレーション● 村上ゆか

色彩心理学者末永蒼生に師事し、子どもたちの自由創作の場「アトリエゆるり」を世田谷区鎌田で主宰して11年。人と自然を繋ぐ「NPO法人せたがや水辺デザインネットワーク」事務局。

●わたしの世田谷

大分川のほとりから多摩川のほとりに移り住んで30年、ゆるゆると小さな場所でなんとな〜く暮らしていきたいと思っているうちに「世田谷」が居場所になった感じです。

音楽でつなぐ子どもたちの未来



相馬市内に募集をかけて集った約60人の初心者たち (FESJ/2013/Mariko Tagashira)

音楽を通して被災地支援活動をしている「エル・システマジャパン」。子ども たちのための音楽活動「エル・システマ」は南米ベネズエラで始まったものです

、今や世界 50 以上の国・地域で活動が行われています。 東日本大震災後の2012年に設立され、福島県相馬市、岩手県大鎚町を中心 子どもたちの尊厳を回復し、夢と希望を与えることを目的に活動をしている 「エル・システマジャパン」の取り組みをご紹介します。

7

17

ず

がン

ミネ

1

3

0) が

丰 7 夜

ラ ス

ヨライ

て都握

% つ

が

玉

90 %

カラ

カス

0

玉

降

て

いると言

n

7

13

・ます。 0

立首を

ば、

Ш

なうになった。

0 h

とよば

れ

る ま

スラム

0)

11

家

Ď

かチ 羊

貧れ

は

らラン

(写真提供/エル・システマジャパン)

貧 ところが、 ラ ネれ た 困 ズ システマ n ステマ」(英語 少年 7 工 17 区 ラたべ です。 ζ J 、る灯 も見られる ネズ 1 X 玉 の音楽教室。 バエ ネ スト <u>7</u> で ラ人 ズ 1 は 財 工 ラ・ シ 团 う動 ラ 0 0) よる 0 ステ ため シ が ょ 進 ネ ス う オ テ ズ エな 0 8 工

音楽体験が若者を育てる

並か安産

い出

ガ

ソ

1)

のば

方世

水的

ょ

るような、

工

そう

抵

b

で

あ

りま

せ

0)

差

7 傷 ついた子どもたちのため

に

<u>-</u>| : エストロです。 者となり、今や押しも 「シモン・ オーケストラ」の リバ ル 掸 • され 首 席 ンフォ ぬす

るか、

つですが、

学校の

ない

・午後から

子ど

われ

ています。

い地

域

子ども

たちが所

ネズエラ

玉

975年に誕生し

- ウダ

X

ル B

工 ル

・ シ

ス

もたちは放ってお

その被害者になる確率が高は放っておいたら非行に走

玉

際NGO「ピー

・スボ

Ì

Ŀ

は

たら非行

2 を集め 者たちとの音楽を通じての交流活 システマ 工 ル・ 0 るプロジェクトや、「エル 7年から続け、 シス してきています。 の若者たちと福島の若 テ 7 ز د 玉 0) 内で楽器 交流を

前半執筆 / 星野 弥 生

貧困

少年犯罪、ストリー

トチル

過ごすことができます。

まさに、

楽器を弾いたり、

台

唱したりし

居場所」があり、

もたちには無料

の音楽教室という

ここで好きな

親が仕事を終えるまでの間



もは

それ

に向

かって努力します。

なっているのです。

上手になりた

という目標ができると、

解決するため

0

「社会運

動

に

ドレン化という大きな社会問題を

スラム育ちの子どもたちが本格的

曲を奏でるのに

っくりさせられます。

まちの

で何気なく楽器

を手に

ベネズエラからやって来たリベルタ ドレス弦楽四重奏団との共演 (FESJ/2013/Mariko Tagashira)

馬市と岩手県大 入されました。 をしてい 立され、 工 ・です 40 ル・システマ 前 ます。 福島県相馬 に始まっ 本 (槌町 現在 では た ヤパ 20 は、 市 に 工 で初 お ル 福島県相 12 8 が設に 7 ス 滇

んは、 セフ協会に勤務して 害を受けた福島 セフの緊急支援本部 で津波に原発 支援に走り回 フコー 2011年3 震災後すぐに発足 ディネーターとして被災 事故と [りました。 月。 県。 当時 に配 17 17 東 た朝海 < Ħ 属 したユニ 本 穣カニ チー 0 地

リカに9年いました。で、日本に帰国するま になった まざまな状況 **平大震災** 「ユニセフに勤務してい もちろん、 の時 のだと思 動をしてきたので、 に現地入りメンバ 国するまでは、 を目の当たりに アフリカとは状 77 ・ます」と菊 そこで、 た関 アフ 係 Z

名な指揮者となったグスター

ちもたくさん

1/2

、ます。

世

界的

D

の道に進む子どもた

期的 仙がルニ どもたちは 況 被災地 セフ親善 感じてい 皆さん を日 れたのです。 ーモニー 違 ガス・ ま 小学校でも 17 を訪問 ŋ 0 、ます 本でやれば 7 状況 大使 ました。 心 添う支援 た。 管弦楽団 マクウィ から、 深い は 0) その楽 L 菊川さん ベ 過酷でした。 それ てく コンサート ルリン・ 傷 そんな中、 0 13 「エ IJ のメ 必要性を強 を負い、 でも被災 れ ル Ź 団にいる 0 ムさん ン また、 フィ シ ス 地 ユ



第1回エル・システ マ子ども音楽祭 2015 in 相馬にて、指導ボラ アや、地元の合唱団と 緒のハレル ヤ大合奏 (FESJ/2015/Mariko Tagashira)

に異

Ü は

د يا

0

ラと日

事

あ

テ

7

る 0

5 ル・シア を行 教育 のような先進 スコットラン たくさんあります。 きました。 界に しかし、 ζ) のでは、 菊川さん 5 システマ導入 ま 0) てい 本でもできるの 楽教育がある 中でも、 ĩ 冠たるも マクウィリアムさんは ド 国 の考えが変わ 日 [でもや 入は現れ でエ \neg 街にも音 0) ス なん 本 。こんな コ 0 ル \mathbb{H} かな ツ 実的に 本では、 • です。 つ 61 楽教 システ 楽教室 7 1 ま らした」。 ランド にし つ 61 てい と次 、るな 育 難 学 Ü つは校は 7 工

さん

クウ

イリアム

さん ,う間

に

ン

が は、

本 「マ 格始

動したの

です。

菊

Ш

話をされ

てから、

あっとい

工

ル・システマジャパン設立

一まで

み

ź

た。エル・システマ

音楽を通し て生きる力を育

ニュ 柔軟

アルがなく、

また、

各国とも

性と多様性を尊重し、

活

財

源

%も活動母:

体も自分たちで構築

しなくては

なりません。

経済的な

に シ ステ は 協会を退 週 相 間 0 後 馬 7 ・ジャパ に菊 市と協定を交 2012年3 職 Ш 工 川さんは ル ・システマ を設 わ 月 にエ <u>т</u> ュニ 5 月 ジ そ セの

を振り返ります。

げることが 題が懸念でしたが

できました」

と当 か立

何と

る 設立当

器楽部などに専門

家を

派

遣に

一初は、

市

内小

学校

に既

大槌での夏期バイオリン体験教室

にて (FESJ/2015/Takaaki Dai)

エル・システマジャパン http://www.elsistemajapan.org/

生たちはけ

Ü

のがう

n る 1

す

現 な 0)

い場ど

がの



サントリーホールにて、 ドゥダメル氏 指揮で、ロスアンゼルスの子どもたち と一緒に公開リハーサル (FESJ/2015/Koichiro Kitashita)

たちの立 1 かっ では、 もさることなが が重 事 61 0 1/2 ですよ 成 者 致 喜び (するわ 長 子どもた 立 が 場に この ね大 孫や近 方を見て 17 け ハを自然 前 と菊 で から、 5 に立 開 お は 17 Ш 0 13 の頑張り、成 さん 友人 て本 観に に笑 17 です んはい 八の子 に の子に たはいい 大顔にすど や当に嬉 に来る人 成

ま 名ほ 馬市

す。

こによる

コ

が 通

って

災

地

)学校に

毎

支援 6

ベ

ント は、 だとか

話 日 は大変な盛況 その子どもたち どの子どもたち 町

音楽教室

から

まりま

繕を行

0

が

曲教室等を展

開して

ま 唱

では

130名

大槌

町

いは

音楽の チカラで心 豊か

業や したり、 寄付で活動 団 ル 学省 • 継続 か文 (化庁の) 0) ス して 復 協力や楽器の 的 テ 5 な支援 興 7 ζ) の事業として、今興関連予算を活用 付 7 17 さな ま ヤ ます。 スの 音 ij 個 た 子ども め で É 家 1 サ

> 発事故の にとっ にない によ 音を合わ 私たちに子どもたち 口 コンサー 設立 0) サ 音 ふるコ ĺ ま 気持ちが落ち着 どもたちが 1 が ては ス をしたり、 楽家に 1 ほ あ フ 0) 世 辛さ、 - 等を次 どの 界の トなど、 テ ン 1 5 ん。音楽は か せることで 5 しかし 夢膨ら. たり、 7 サ 直 第 ワー ĺ 関 心の傷 □接指導、 々 係 むも 観たり、 線で と開 クシ 者に それ 地方 3 みんなでコン できる 元 た震 ョ都 活躍するプ 催し よる メ 1 豊かな感情 は 0) してもらう ば ッ 1) 市 かり。 災や では 伸り プ てきま 力 つ やコ 蕳 知 バ た とれ原 例やエ

(後半取) 材 ,鈴木朋

を伝えてくれます。